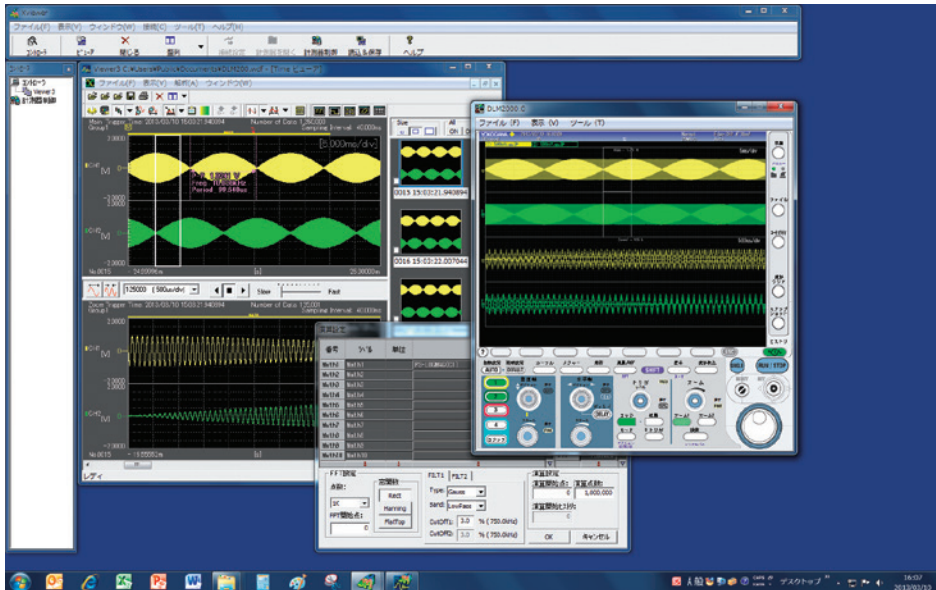


Xviewer

701992

デジタルオシロスコープ/スコープコーダ用
波形データ表示・変換、制御ソフトウェア



XviewerはYOKOGAWA製の測定器(デジタルオシロスコープ/スコープコーダ)で測定したデータをPC上で波形表示・解析を行うためのソフトウェアです。

測定器をPCに接続してのリモートコントロールやデータ転送などの幅広い機能もサポートしていますので、測定業務の作業効率を大幅に向上することができます。

*1 1か月間ご試用可能な体験版をご用意しています。

*2 機能限定版フリーソフトウェア「Xviewer LITE」もご用意しています。詳細はWEBサイトでご確認ください。
<https://www.yokogawa.com/jp-yimi/tm/Bu/701992-LITE/>

波形ビューアの基本機能

Main&Zoom表示

柔軟なズーム機能により、全体波形と拡大波形を同時に表示して波形を詳細に確認できます。DL/DLMシリーズで捕捉した大容量データもストレスなくズーム表示ができます。

カーソル測定

垂直、水平、X-Yの3種類のカーソルにより、様々な波形を簡単に読み取ることができます。

ヒストリ表示

測定器のヒストリ機能を使って測定・保存した個々の波形をすべて表示できます。

注釈追加

表示した波形ウィンドウ中に自由に注釈を挿入できます。テキスト以外に、カーソル値や波形パラメータ等を自動測定して挿入することも可能です。

レポート機能

表示波形を使ったレポートを作成するための機能を用意しています。

波形パラメータの自動測定

表示波形に対して、各種測定項目(パラメータ)を自動測定できます。パラメータ測定結果は、CSV形式でファイル保存できます。

データフォーマット変換

ファイルのデータ形式をASCIIやExcel形式へ変換できます。

計測器との通信

計測器をEthernet、USB、GP-IBにより接続し、ファイル転送、リモートコントロール、波形ダウンロードができます。

波形演算機能(演算機能付加版のみ)

表示した波形データを基にして、最大32個の演算波形を定義して、表示できます。個々の演算式は加減乗除算の他、三角関数、微分/積分、パルス幅演算、6種類のFFT関数等豊富な関数を使って定義できます。最大2MポイントまでのFFT解析が可能で、パワースペクトラム、伝達関数(振幅/位相)など周波数領域での解析機能を豊富に用意しています。さらにノイズ除去等に有効なデジタルフィルター演算も装備しており、強力な演算機能でデータ解析をサポートします。

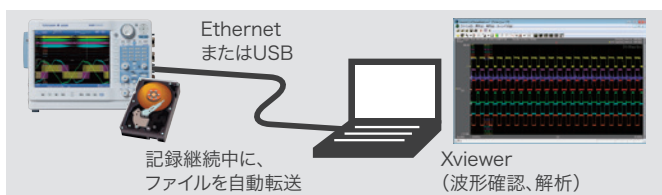
DL850 アドバンスユーティリティ (オプション)

スコープコーダDL850シリーズで連続ハードディスク記録中のデータファイルを、記録を継続しながらPCに転送し、Xviewer画面上に順次表示できます。記録終了まで待つことなく、それまでに記録された波形データの確認、加工、解析を実行できます。さらに、各種の強力なファイル操作機能も用意しています。

DL850ファイル転送ツール

DL850シリーズで連続ハードディスク記録を行いながら、データを順次PC側に転送してXviewerで解析できます。

- 長時間の連続試験中に異常等があった場合、測定自体は継続したまま直ちにデータの解析を行うことができます。
- 大切な測定データのバックアップ(本体とPC)が行えます。



DL850ファイルユーティリティ

以下のファイル操作機能をご用意しています。

ファイル結合機能/ファイル分割/フォーマット変換機能/ファイナライズ機能(DL850シリーズでハードディスク記録中のファイルや、記録途中で中断されたファイルを表示するための情報を付加)

機能・仕様

対応する測定器本体

DLM2000シリーズ、DLM4000シリーズ、DL850シリーズ、DL350、SL1000
一部の受注停止製品にも対応しています。詳細はWEBサイトでご確認ください。

機能概要

波形ビューア、オンラインファイル転送、リモートコントロールユーティリティ、データフォーマット変換

ビューア仕様

読み込み可能ファイル	バイナリデータファイル(*.wvf、*.wdf) ASCIIデータファイル(*.csv) DL850シリーズ、DL350で保存したMATLAB形式のファイル(*.mat) 本ソフトウェアで保存したMATLAB形式のファイル(*.mat)
最大表示波形数	1Grあたり最大90波形、トータル10Gr設定可(T-Y表示時)
表示フォーマット	Main、Zoom、History、X-Y
Main画面分割	最大16分割
カーソル	垂直、水平、X-Y
注釈機能	Main、Zoon、X-Y画面の任意の位置に、挿入可能

YOKOGAWA

横河計測株式会社

営業本部 〒180-8750 東京都武蔵野市中町2-9-32
TEL:0422-52-5544 FAX:0422-52-6462
ホームページ <http://www.yokogawa.com/jp-yml/>

製品の取り扱い、仕様、機種選定、応用上の問題などについては、
カスタマサポートセンター ☎0120-137-046 までお問い合わせください。
E-mail : tmi-cs@csv.yokogawa.co.jp
受付時間：祝祭日を除く、月～金曜日/9:00～12:00、13:00～17:00

このカタログの内容は2017年11月6日現在のものです。価格には別途消費税が加算されます。記載内容は、お断りなく変更することがありますのでご了承ください。

All Rights Reserved. Copyright © 2004, Yokogawa Electric Corporation
Copyright © 2017, Yokogawa Test & Measurement Corporation

波形パラメータ測定	P-P、Amp、RMS、Freqなど最大28種類、サイクル統計、ヒストリ統計
レポート作成	サンプルレポートファイル(5種類)または任意形式で作成可能、レポート印刷
データ保存	波形データファイル(*.wvf、*.csv、*.xls、*.fld、*.mat)保存 波形データをExcelに転送 画面データファイル(*.bmp、*.png)保存 波形パラメータの自動測定値(*.csv)保存 表示条件データ(*.csv)保存
印刷	表示波形をプリンタに印刷

波形データ変換

機能	波形データファイル(*.wvf、*.wdfファイル)を、*.csvファイルに変換 波形データファイル(*.wdfファイル)を*.wvfファイルに変換 波形データファイル(*.wvf、*.wdfファイル)を*.fldファイルに変換
----	--

波形演算(演算機能付加版のみ)

表示(定義)できる演算波形	最大32波形(Math1～Math32)
演算精度	単精度浮動小数点型
演算子	+、-、×、/、位相シフト ABS、SQRT、LOG、EXP、NEG、SIN、COS、TAN、ATAN、PH、DIF、DDIF、INTG、IINTG、BIN、P2、P3、F1、F2、FV、PWHH、PWHL、PWLH、PWLL、PWXX、DUTYH、DUTYL、FILT1、FILT2、HLBT、MEAN、LS、RS、PS、PSD、CS、TF、CH ※各演算子の詳細につきましては、弊社Webサイトでご確認ください。
FFT点数	最大2Mポイント
FFT窓関数	Rect、Hanning、Flat top
デジタルフィルター	Gauss、Sharp、IIR
演算可能な最大レコード長	12.5M点(演算チャンネル数に依存)

DL850 アドバンスユーティリティ(オプション)

リアルタイムファイル転送ソフトウェア	ハードディスク記録中の波形データファイルをPCへ転送
ファイルユーティリティ	
ファイル結合機能	複数の波形データファイルを、時間方向(最大100個)/チャンネル方向(最大8個)結合可能
ファイル分割機能	一つの波形データファイルを、等時間に分割して複数のファイルにしたり、一部分を切り出して別ファイルとして保存可能
フォーマット変換機能	波形データファイルをCSVファイル、FLDファイル(32bit不動小数点形式)、WVFファイル(YOKOGAWAバイナリフォーマット)に変換可能
ファイナライズ機能	ハードディスク記録中のファイルの終了処理

システム環境条件

PC本体	Windows 7/Windows 8/Windows 8.1/Windows 10 が動作可能、Core 2 Duo 2GHz以上のCPUを搭載、1GB以上のメモリーを有したものを(推奨2GB以上)
ディスプレイ	XGA以上(カラー:65536色以上)

形名・仕様コード

形名	仕様コード	記事	価格(¥)
701992	-SP01	Xviewer 標準版1ライセンス	60,000
	-GP01	Xviewer 演算機能付加1ライセンス	95,000
	/JS01	DL850アドバンスユーティリティ1ライセンス	30,000

※ボリュームライセンスについては、営業担当者にご相談ください。
※標準版から演算機能付加版へのアップグレードパッケージもご用意しています。
営業担当者にご相談ください。

本文中に使われている会社名および商品名称は各社の登録商標または商標です。

お問い合わせは

YMI-KS-HMI-M04